

消防かわら版

平成29年
10月号

～秋の火災予防運動～(11月9日～11月15日)

秋も深まり、朝夕は冷え込むようになりました。

空気も乾燥し、**火災**が発生しやすくなってまいります。

そこで、平成29年1月1日から平成29年9月30日現在の
川崎消防署管内で発生した火災原因を振り返ります。



第1位

こんろによる火災！！



- こんろの周りに燃えやすいものは置かない。
- 揚げ物をしているときは、その場を離れない。
- 台所を離れる時は、必ず火を消す。



第2位

たばこによる火災！！



- 寝たばこはしない、させない。
- 火のついた、たばこを灰皿に置いたままにしない。
- 灰皿の吸殻は、こまめに捨てる。
- 吸殻は、完全に消してから捨てる。

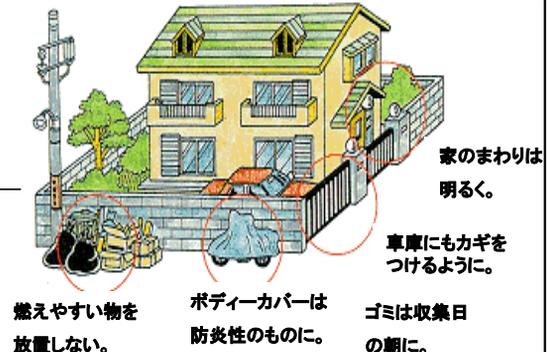
※住宅火災での逃げ遅れによる死者の発生防止に向けて、住宅用火災警報器の設置及び維持管理に御協力ください。

第3位

放火による火災！！

放火防止5つのポイント

- ① 家の周りは整理整頓し、新聞等の燃えやすい物を置かない。
- ② 家の周りや駐車場は、外灯などを付けて明るくする。
- ③ 車庫、物置などは必ずカギを掛ける。
- ④ ゴミは決められた収集日の朝に出す。
- ⑤ 車やバイクには防災製品のボディーカバーを使う。



※放火火災を防止するために、「**放火されない・させない**」環境づくりに取り組みましょう。

